

4. 2021～2022年度 目 標

会 長 渡 邊 記 余 子

第45期浜松西ロータリークラブの会長を仰せつかり責任の重さを痛感するとともに2021-22年度RI会長シェカール・メータ氏があげられました「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」のテーマのもと一年間皆様と共に楽しくこの会が執り行われていきますことを希望しております。まずは、計画を立て、目標を定め、その目標を達成するようにと、今までより、より一層ロータリーのビジョンが明確になってきております。それを実行するためにこれまでよりも、より早く委員長の皆様に計画、及び予算の素案を出していただきました。個々のやりたいことを提案頂き目標をさだめました各委員長が会員と話し合い作成した案ですので会員の皆様の意気込みも違うのではと期待をしております。今期には45周年記念式典も控えております。ここからが一年の始まりです。まずは、第2620地区2020-21年度小林總一郎ガバナーが挙げられた地区目標と寄り添い皆様と充実感を共有できますことを願いコロナ禍の中でどのような変化が起きて柔軟に対応しながらやり抜く覚悟を持って臨もうと思っております。

【 目 標 】

① 会員増強・維持

既存クラブの会員増強・維持

若い世代の新クラブ創設

② 「ロータリー奉仕デー」の開催

・2021年6月末までにロータリー奉仕デーの計画を立て実行しよう

③ 「クラブ戦略計画」& 「クラブアクションプラン」の作成

・クラブ戦略計画＝クラブ中・長未来像と達成への道筋

・クラブ・アクションプラン＝会長年度の取り組み、行動計画

④ My Rotaryへの登録&ロータリークラブ・セントラルの利用

・My Rotary登録率80%、ロータリークラブ・セントラル活用率100%を目指そう

⑤ 委員会事業への参加と委員会の活用、および公共イメージを向上しよう

各委員会への積極的な参加

クラブの奉仕事業を積極的にPR (FB、Twitter、地元メディアetc) しよう

⑥ RLI運営定着とクラブでの応用

・RLIへ参加しよう、そしてクラブでRLIを活用しよう